

2025 年度アステラス Educational Grants「教育助成」

＜移植＞

公募目的	・ タクロリムス製剤切り替え時に、血中濃度コントロールの重要性が、特に看護師、移植コーディネーター、薬剤師に十分理解されておらず、また、タクロリムス製剤切り替え時に、血中濃度変動リスク、拒絶反応リスクがあることを、医療従事者から患者さんに詳細に伝えられていない為、患者が十分に理解出来ていない現状が推察されております。こうした現状を解消することを目的とします。
公募背景	タクロリムス徐放性製剤とタクロリムス普通製剤の取り違い例が継続的に報告されており、企業の適正使用推進活動だけでは改善しておらず、また、学会ステートメントとして「移植患者の状態が安定している場合には先発品から後発品への切り替えを推奨しない」旨が発出されましたが、広く知られていないのが現状であります。 これらの教育課題やニーズに対応すべく、以下のテーマについて公募します。
公募テーマ	製剤切り替え時の血中濃度変動リスク、拒絶反応リスクを含めた、先発品からジェネリック、タクロリムス普通製剤からタクロリムス徐放性製剤への切り替え時のメリット、デメリットに関する知識向上のための教育プログラム
申請金額	上限 500 万円